

## 議 事 要 旨

<b>名 称</b>	令和4年度 第1回中小企業振興円卓会議	
<b>開催日時</b>	令和4年7月14日(木) 15:30~17:00	
<b>開催場所</b>	KH三番町プレイスビル 3階第1会議室	
<b>委 員</b>	<b>出 席</b>	<p>愛媛大学 法文学部 教授 和田 寿博 (座長)</p> <p>公益社団法人松山法人会 事務局長 洲上 悟 (副座長)</p> <p>松山商工会議所 経営支援部 担当部長 槌谷 将広</p> <p>北条商工会 事務局長 椋名 克明</p> <p>中島商工会 事務局長 坂東 健吾</p> <p>愛媛県中小企業団体中央会 総務部長 鶴原 明雄 (代理)</p> <p>愛媛県中小企業家同友会 松山支部 支部長 桑波田 健</p> <p>公益財団法人えひめ産業振興財団 事業支援課 課長 篠宮 美紀</p> <p>(オブザーバー) 株式会社日本政策金融公庫 松山支店長 八嶋 康則</p> <p>株式会社日本政策金融公庫 松山支店 融資第二課 課長 小林 良弘</p> <p>株式会社伊予銀行 地域創生部 課長 兒玉 洋平</p> <p>愛媛信用金庫 常勤理事 木内 清</p> <p>愛媛県若年者就職支援センター (ジョブカフェ愛work) リーダー 寺尾 真奈美</p> <p>特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈</p>
	<b>欠 席</b>	<p>愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田 眞</p> <p>松山短期大学 教授 黒田 明良</p> <p>株式会社愛媛銀行 公務ふるさと振興部 部長 岡田 温仁</p> <p>愛媛県経済同友会 事務局長 川平 明生</p>
<b>事 務 局</b>	<p>松山市産業経済部 部長 宇野 哲朗</p> <p>松山市産業経済部 地域経済課 課長 丹生谷 英司</p> <p>松山市産業経済部 地域経済課 中小企業応援・雇用担当課長 今村 雅臣 他</p>	

議事内容

**1. 開 会**

**2. 役員を選任について**

●中小企業振興円卓会議規約第5条の規定に基づき、座長・副座長および監事の選任について採択を行い、全会一致で承認された。詳細は以下のとおり。

座 長：和田委員

副座長：淵上委員

監 事：岡田委員

木内委員

**3. 令和3年度収支決算について**

●事務局より、令和3年度収支決算並びに監査報告についての説明を行った後採択を行い、全会一致で承認された（資料2，3）

**4. 各部会による進捗報告等について**

●各専門部会長より、令和4年度の部会活動進捗報告を行った。（資料4-1～4-4）

●委員から、各専門部会の新たな取組みについての意見や質問が挙げられた。

- ・コロナ禍の近年では、学生が対面で人と触れ合う機会が無くなってしまっている。大学生が市内企業と接することは成長に繋がり、また企業にとっても次世代のニーズを把握する良い機会となるため、学生と市内企業が繋がる取組みを進めていただきたい。
- ・DXと言葉はよく聞かすが、実際には何をすれば？という中小事業者が多い。重要なのは変革であり、大掛かりな取組みだけを指すものではないため、その本来の意味が市内中小企業に浸透するよう進めていただきたい。

**5. その他**

●「まちづくりについて」、「中小企業を取り巻くヒト・モノ・カネ」をテーマに、意見交換を行った。

●委員から、以下の意見が挙げられた。

- ・まちづくりは人が育たないと、町も育たない。キーパーソンがいることが大事。
- ・まちづくりは行政だけでも、あるいは民間だけでも難しい。各所が連携し、収益を持続的に稼ぐ仕組みを作ることができればよい。
- ・小規模事業者の賃上げは大変厳しい状況。扱う商品や製品に対し付加価値を高める何らかの仕掛けを施さなければ、その原資が確保できない。

●事務局より、事業者向け支援施策の紹介および説明を行った。

**6. 閉 会**

